



『答辞』

校長 勝 幸 八

3月1日に卒業式を行いました。今回は村中秋穂さんの答辞の一部を掲載します。

寒さも和らぎ、春の暖かさが微笑みかけるような今日この日、私たちは無事に卒業を迎えることが出来ました。(略) 入学式から始まった私たちの高校生活。中学校とは先生方、校内の雰囲気も異なっており、朝補習があることや、授業の進むスピードが速く、内容のレベルも上がっていることなど、当初は、戸惑うことが多かったことを覚えています。特に授業では毎日毎日ついていくのが精一杯でした。(略) 中学生の時とは違い、就職するのか、進学するのか、進学するとしたらどの校種にするのかなど、幅広い選択肢から自分のやりたいことを見つけなければなりません。自分自身と深く向き合い、決断したことを覚えています。(略) 心身共に高校生にふさわしい存在に成長できた一年間であったと思います。

二年生では、新しく一年生を迎え入れ、「先輩」という立場になりました。今まで行ってきた全てのことについて、「後輩のお手本にならなければいけない」という責任を感じるようになりました。(略) 学習に対しても意識が変わり、将来に向けて自分が何に取り組むべきか考えるようになりました。二年生ではαコース・βコースに分かれての授業が始まり、授業の内容や進度は異なりましたが、定期考査や模擬試験の際にはお互い励まし合い、切磋琢磨しながら乗り越えてきました。そんな私たちの絆をより深めたのが修学旅行です。異なる土地の文化に触れて小値賀との違いを感じたり、古い街並みや建造物を見て歴史を学んだり、また集団行動の中で相手を気遣う思いやりの心も身につけたりと、とても為になる、笑いあり、涙ありの思い出深い五日間でした。(略) 部活動は、多くの人と感情を共有し、人間として大きく成長させてくれました。部活動の思い出、そして部活動を通して学んだことは私たちにとってかけがえのない宝物です。

三年生になってからは、すべての行事においてリーダーシップをとり、責任ある行動をとらなければなりません。その中で最も大きな行事は、中高合同体育祭だったと思います。少ない練習時間の中、高校生だけでなく中学生もまとめていけるのか、たいへん不安でした。しかし、皆さんが心を一つにし、協力してくれたおかげで、どちらの組も行進・装飾・応援・競技それぞれを精一杯やりきり、素晴らしい体育祭になりました(略)

そして十八年間どんなときも支えてくれた家族には感謝してもしきれません。自分のことを気にかけてくれているとは知っていても、素直になれず、つい反抗してしまったこともありましたが、しかし、毎日のお弁当作りや部活動の応援、そして受験の際には励ましの言葉をかけてくれたことなど、いつも私たちの側で支えてくれた家族の愛情のおかげで、今日の日を迎えることができました。今まで本当にありがとうございました。これからもたくさん心配をかけるとは思いますが、立派な大人になれるように頑張っていきますので、これからもたくさん心配をかけるとは思いますが、立派な大人になれるように頑張っていきますので、これからも見守って下さい。(略) 私たちは今日、北松西高校を旅立っていきます。これからも、それぞれの夢の実現に向かって日々精進していくことを今ここに誓います。

平成三十年三月一日 長崎県立北松西高等学校 第六十三回卒業生代表 村中秋穂

4月の行事予定

日	曜	行事予定
9日	月	始業式・新転任式・入学式・PTA入会式
10日	火	春季課題確認テスト(2・3学年)、新入生リエンション(1年)
11日	水	春季課題確認テスト(3学年)、朝読開始(1・2年)
12日	木	朝補習開始(2・3年)、朝読開始(3年)、尿検査、部活動編制
14日	土	スタディーサポート(1年)、SPI・公務員模試(3年)
16日	月	各種専門員会
17日	火	新体力テスト、身体測定
19日	木	委員任命式、進路調査
27日	金	小中高合同歓迎遠足、小中高一貫教育合同会議

第63回 卒業証書授与式

3月1日(木)、第63回卒業証書授与式が挙行され、12名の卒業生に卒業証書が授与されました。式辞では卒業生に期待することとして「自分の置かれている立場に真摯に向き合い自分がやるべきこと、あたりまえにやらなければいけないことを実行すること」「今後もいろんなことを学んでほしい」と校長より卒業生にはなむけの言葉が贈られました。送辞では生徒代表の北村仁大くんが三年間の思い出を述べて「それぞれの道で【真価】を発揮し、自らの【真理】を拓いていってください」と力強い言葉を贈りました。それを受けて答辞では卒業生代表の村中秋穂さんが小値賀島を離れるにあたり卒業生、在校生、部活動の仲間、お世話になった先生方、保護者への感謝の気持ちを述べ、「それぞれの夢の実現に向かって日々精進していきます」と決意を示しました。



卒業証書授与



卒業生代表答辞



在校生代表送辞

特別表彰

2月28日(火)、卒業式に先立ち特別表彰式が行われました。高校三年間で学習や部活動などで顕著な活躍をした生徒が表彰されました。

表彰の内容と受賞者は下記の通りです。

- 優良卒業児童生徒表彰 永田 美咲
- 長崎県高体連卒業生顕彰 松永 奈々
- 長崎県高文連卒業生顕彰 川口 梨花
- 高校3年間皆勤賞 福崎 礼一 川口 梨花 永田 美咲 松永 奈々

進路体験発表会

3月13日(火)、視聴覚室において、進路体験発表会を実施しました。就職や進学など、それぞれの進路を選択し栄冠を手にした6名の卒業生が、自身の体験や現在の心境、後輩達へのアドバイスなどを率直に語ってくれました。卒業生の体験を聞くことで、進路に対する意識が高まったようでした。



国立大学合格



公立大学合格



短期大学合格



公務員合格



専門学校合格



専門学校合格

■Spring Concert 2018「Smile」～咲き誇る笑顔の花～

3月11日(日)北松西高校体育館で北松西高校、小値賀中学校、ゲスト出演の宇久高校、宇久中学校の4校合同でSpring Concert 2018が開催されました。普段の少人数の演奏とは異なり大人数での演奏で、鑑賞された方が笑顔になるような響きを奏でていました。今回は3.11の東北大震災の日に重なり全員で「花は咲く」を合唱し、黙祷をして冥福を祈りました。



入場です



全員で演奏



「花は咲く」の合唱



高校入試合格発表

3月15日(木)、高校入学試験の合格者発表を行いました。来年度の新入生は男子13名、女子8名の計21名となります。よろしくお祈りします。

五島地区学習交流会

3月10日(土)～11日(日)、五島高校において、五島高校、上五島高校、中五島高校、奈留高校と合同で五島地区学習交流会を実施しました。

本校からは2年生1名が参加し、各教科の講座の他、交流会、自学を行い、進学を目指す生徒にとって有意義な2日間になりました。

転任される先生方

転任の先生方は以下のとおりです。今まで大変お世話になりました。ありがとうございました。

名 前	教科等	勤続年数	異 動 先
勝 幸 八	校 長	3年	鳴滝高校
光 富 正 彦	国 語	5年	口加高校
中 田 禎 明	理 科	4年	上対馬高校
辻 健 太 郎	理 科	2年	猶興館高校
松 本 優 梨	家 庭	2年	佐世保西高校
米 澤 潤 二	事 務	4年	佐世保中央高校

進路結果(普通科63回生)

今年度、11名が栄冠を手に入れました。生徒たちの頑張り、そして保護者の皆様の暖かい励ましと支えの賜であると思います。

- 進学 2人
(4年制大学)
佐賀大学 公立鳥取環境大学
- (短期大学) 2人
福岡女学院大学短期大学 中村学園大学短期大学部
- (専門学校) 4人
中村調理製菓専門学校 福岡美容専門学校 公務員ビジネス専門学校
- 就職 3人
マツダ株式会社 三和工業株式会社 長崎県警察官

編集後記 松のひとりごと・・・

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。卒業生の皆さんも在校生の皆さんもそれぞれ新たな出会いに向けて準備をして、4月から良いスタートが切れることを期待しています。

